

【パールボウルレポート】

二連勝で準決勝進出

vs.日本ユニシスBULLS 5月5日(火・祝)川崎球場

オービック37-3 日本ユニシス

新加入選手の活躍で初戦を快勝

今年、最初の試合となるパールボウル初戦(予選Aリーグ)が5月5日(火・祝)川崎球場で行われました。対戦相手は今年X1に昇格した日本ユニシスBULLS。試合序盤にQB#15龍村がWR#83清水謙へTDパスを決めると、次のシリーズではQB#7木下がWR#26阿南にTDパスを決めるなど、オービックが優位に試合を進めます。ディフェンスもDL#92紀平やLB#6越田のQBサックなどで日本ユニシスを圧倒しました。前半終了間際、今年オービックから移籍したQB#19藤澤にパスやス

クランブルで前進されFGで3点を失うものの、試合は終始オービックがリード。37-3で快勝しました。またオフェンス、ディフェンスともに多数の新加入選手が出場し、RB#37加藤寛樹(国士館大)がTDを決めるなどの大活躍を見せました。

試合後は引退者セレモニーが行われ、昨年までプレーした池之上貴裕氏、庄子達郎氏、金子敦氏、里見恒平氏が多くのファンやチーム関係者に祝福されながら送り出されました。



WR#83清水謙へのTDパスで先制

タックルするLB#45 早坂

Offence MVP に選ばれた RB#36 白木

vs.明治安田パイレーツ 5月17日(日)川崎球場

オービック24-7 明治安田

決勝トーナメント進出を決めるもミス多発

第2戦はパールボウルトーナメント準決勝進出をかけて明治安田パイレーツと対戦しました。明治安田は「UP SET」(番狂わせという意味)をスローガンに掲げています。試合はオービック最初のパントキックを明治安田の選手にブロックされTDを喫し、先制点を許します。2QになってようやくリズムをつかんだオービックオフェンスはQB#15龍村から新加入のWR#13高橋(アサヒ飲料より移籍)へのTDパスで同点に追いつくと、RB#36白木のTDランで逆転。K#1金親のFGも決ま

り17-7で前半を終了します。後半は最初のシリーズ、WR#22古谷晋也のTDパスで追加点をあげますが、その後試合は動かず24-7でゲームセットとなりました。WR#13高橋がチーム最多となる6パスキャッチ、DL#65中田(関西大)もQBサックを含む2ロスタックルを決めるなど、前節に続き新加入選手の活躍が見られましたが、一方では要所でミスや反則が見られるなど、パールボウル準決勝に向け、課題の残る試合内容となりました。



2ロスタックルを決めた新人DL#65中田

WR#13高橋のランアフターキャッチ

タックラーをかわす新人RB#37加藤寛樹

ゲームMVP(コーチ選出)

Offense MVP
RB#36 白木周作

10回のキャリアで60ヤードを獲得。28ヤードの独走タッチダウンなどで勝利に貢献した。

Defense MVP
DL#92 紀平充則

3タックル、1QBサック、1ハリー。常にライン戦をコントロールし、OLのアサメントを無力化。

Kicking MVPは「該当者なし」でした

ゲームMVP(コーチ選出)

Offense MVP
RB#21 杉原雅俊

6回のランで76ヤード。特に第2Qの46ヤードのランは試合序盤のもたついた流れを変えた。

Defense MVP
DB#24 矢野川源

5タックル。常に狙いを持ってプレーし続け、自分の役割を超えた、+αのプレーを実現した。

Kicking MVPは「該当者なし」でした

日本代表一次候補150名に オービックスシーガルズから20名選出

7月25日(土)に開催されるノートルダム・ジャパン・ボウル2009に出場する日本代表一次候補メンバー150名が発表され、オービックスシーガルズから下記の20名が選出されました。

選手選考はこの後二段階で行われ、6月23日(火)に80名程度の「日本代表候補選手」が選出され、最終60名となる「日本代表選手」は7月14日(火)に発表の予定です。

日本代表一次候補メンバーに選出された20名

QB/木下雅斗、龍村学 RB/古谷拓也、杉原雅俊 WR/清水謙、古谷晋也、萩山竜馬 OL/宮本土、河村真之助、工藤弘幸、渡辺翔 DL/紀平充則、畠山大輝 LB/古庄直樹、中井勇介、塚田昌克、橋本享祐 DB/三宅剛司、藤本将司 K/P/金親洋介

ノートルダム・ジャパン・ボウル2009

ノートルダム・ファイティング・アイリッシュ・レジェンズ 対 日本代表

2009年7月25日(土) 16:00キックオフ

会場/東京ドーム

公式サイト: <http://www.americanfootball.jp/ndjb/>

オフィシャルグッズショップ 新装開店!

5月1日より、オービックスシーガルズのNEWオフィシャルグッズをスタジオ21様のネットショップにて販売開始いたしました。

これまでチーム独自で行っていた製造・販売をスタジオ21様に委託し、チームではデザイン監修のみ行う体制に変更いたしました。これにより、今までにない商品を数多くご用意することが可能になります。今後は年間を通し、順次、新商品を投入してまいります。また、商品の一部は試合会場でも販売いたします。

オフィシャルショップアドレス:

<http://studio21.shop8.makeshop.jp/shopbrand/067/001/X/>



New Tシャツ 2,100円〜

皆様に幅広くご愛用いただけるよう、定番デザインやレディース用デザインを作成しました。ご希望がたいへん多かったKIDSサイズや、長袖タイプもあります。



New ヘルメット型キーホルダー 1,050円
片面にはチームロゴ、もう一方の面はお好きな番号が選べます。

New ハンドタオル 315円〜

ヘルメットデザインタイプとお好きな番号を入れられるタイプの2種類を用意しました。このような「好きな番号を入れられる」商品も増やしていきます。

【クローズアップ・プレーヤー】 ケヴィン・ジャクソン選手の取り組み ユニセフにワクチンの寄付

ケヴィン・ジャクソン選手は、昨シーズンに行ったユニセフにワクチンを寄付するプログラムを今シーズンも開始しました。自身の試合での活躍により金額を定めて寄付を行う、というものです。同時に、ブログ上で一緒にこの活動をしてくださる方を広く募っています。

寄付する金額は、試合での本人の「個人記録」により、変わってきます。例えば、タッチダウン:1,000円、QBサック:500円、インターセプト:500円等です。

5月5日の試合では、4タックルと1ビッグプレーを記録し、1タックル=200円、そして1ビッグプレー=200円の、合計1000円をユニセフのワクチンプログラムに寄付することができました。さらにはお二人の寛大なサポーターが寄付をしたことを知らせてくださり、また、チーム内では同じように寄付活動をする選手が現れています。

ケヴィン・ジャクソン選手より

「一日にワクチンを必要とする子どもは約4,000人いるそうです。初戦での寄付金は合計で8,000円になりました。これで400人の子ども達が病気から命を救うワクチンを受けられます。2,000円で100人の子ども達がワクチンを受けられることを、どうぞ覚えていてください。」

ケヴィン・ジャクソン選手ブログ「KJ's DIARY」: <http://www.seagulls.jp/blog/kj/>



Kevin Jackson / DL (ディフェンスライン) #11

ケヴィン・ジャクソン 小学校からアメリカンフットボールを始める。中学、高校のポジションはQB。高校時代は陸上の400Mの選手としても活躍した。ハワイ大学からポジションをDLに変更。大学卒業後の2004年にはNFLグリーンベイ・パッカーズのミニキャンプに招待された。2005年オービックスシーガルズ入部。2005年XリーグMVP受賞。2005～2008年オールXリーグ選出。今シーズンから副将を務める。アメリカ・カリフォルニア州出身。1981年11月10日生まれ。ニックネームは「KJ」。

【オービックスシーガルズが行っている競技振興活動】

競技者向けクリニック、 フラッグフットボール大会・体験会等の開催



オービックスシーガルズでは、毎年、若年競技者向けのクリニックや、子供向けのフラッグフットボール大会・体験会を行っています。こうした競技振興活動の第一歩は1994年にさかのぼります。当時のデ

ビッド・スタントヘッドコーチが、大学生向けのクリニック開催を提唱したのがそのきっかけでした。スタントHCは、指導を受ける環境が整っていない2部や3部リーグの大学生にこそ、最新の技術に基づいたクリニックを受けてもらいたいと考えたのです。

その後、1999年にチーム運営体制が「クラブチーム」になるとともに、フラッグフットボール普及の取り組みが開始されました。アメリカンフットボールを、老若男女あらゆる方々に幅広く知っていただき、他の一般的な競技と同じくすそ野の広いスポーツとして発展させていきたいと願っています。

競技振興担当 玉ノ井康昌

【今後の競技振興イベント予定】

7月20日(月・祝) **大学生向けクリニック** オービックス習志野グラウンド

7月29日(水) **サッカー&フラッグフットボールイベント**

JEF市原・千葉とオービックスシーガルズによる共催、フクダ電子スクエア

メインスポンサー

システムインテグレータの **オービックス**

オフィシャルスポンサー



オービックスシーガルズマンスリーレポート 5月号

発行人/並河 研

編集/渡部 滋之

制作・デザイン/高木 慶太

文/藤田 義生、渡部 滋之

発行/株式会社OFC

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜3-6-3

tel: 047-452-2224

<http://www.seagulls.jp>